

Kenkyu Soshu No.555

研究  
双書

西・中央アジアにおける  
亀裂構造と政治体制

間 寧:編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No.555

間寧編 『西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制』

**Nishi Chuo Ajia ni okeru Kiretsu-kozo to Seiji-taisei**

( Cleavage Structures and Political Systems in West and Central Asia )

*Edited by*

Yasushi HAZAMA

*Contents*

- Chapter 1 Introduction: Cleavage Structures and Political Systems in West and Central Asia  
( Yasushi HAZAMA )
- Chapter 2 Turkey: A Diversified Periphery and Its Reflection on the Party System  
( Yasushi HAZAMA )
- Chapter 3 Yemen: Cleavages and the Emergence of Party Politics  
( Hiroshi MATSUMOTO )
- Chapter 4 Syria: Kurdish Nationalists' Challenge against Authoritarianism  
( Hiroyuki AOYAMA )
- Chapter 5 Kazakhstan: Authoritarianism and Control of the Ethnic Cleavage  
( Natsuko OKA )

[ Kenkyu Soshō ( IDE Research Series ) No. 555 ]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2006  
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

# 目 次

## まえがき

### 第1章 総論：西・中央アジア諸国における亀裂構造と政治体制

.....間 寧... 3	3
はじめに.....	3
第1節 開発途上国における亀裂構造と政治体制	
先行研究概観 .....	4
第2節 本書の概観.....	13
第3節 主な知見.....	17
おわりに.....	23

### 第2章 トルコ：「周辺」の多元化と政党制への反映 .....間 寧...35

.....間 寧...35	35
はじめに.....	35
第1節 トルコにおける亀裂の先行研究	
「中心・周辺」議論とその問題点 .....	37
第2節 方法論.....	44
第3節 「周辺」の多元化 個人・地域レベルの分析 .....	59
第4節 「周辺」勢力の分裂発展過程	
親イスラーム政党と親クルド政党.....	71
おわりに.....	81

### 第3章 イエメン：政党政治の成立と亀裂 .....松本 弘...95

.....松本 弘...95	95
はじめに.....	95
第1節 地方間対抗軸.....	98

第2節 統一以前の政治史と亀裂 .....	110
第3節 統一と民主化 .....	123
第4節 選挙結果と政党政治 .....	132
おわりに .....	145
第4章 シリア：権威主義体制に対するクルド民族主義勢力の挑戦 .....青山弘之...	159
はじめに .....	159
第1節 シリアにおける亀裂構造 .....	161
第2節 「クルド問題」とクルド民族主義勢力.....	170
第3節 B・アサド政権下でのクルド民族主義勢力の活動 .....	181
おわりに .....	196
第5章 カザフスタン：権威主義体制における民族的亀裂の統制 .....岡奈津子...	211
はじめに .....	211
第1節 多民族国家と政治的安定 .....	213
第2節 民族エリートの統制 .....	220
第3節 議会選挙と民族的亀裂 .....	227
おわりに .....	238
索引 .....	249

はざま やすし  
間 寧 (アジア経済研究所地域研究センター中東研究グループ長)  
まつもと ひろし  
松本 弘 (大東文化大学国際関係学部助教授)  
あおやま ひろゆき  
青山 弘之 (アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員)  
おか なつこ  
岡 奈津子 (アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員)

執筆順

## 西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制

研究双書No.555

2006年10月31日発行©

定価 [ 本体3000円 + 税 ]

編 者 間 寧

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 安信印刷工業株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04555-1

# 「研究双書」シリーズ

(表示した価格は税込み価格です)

542	<b>エジプトの開発戦略とFTA政策</b> 山田俊一編	2005年	302p.	3360円	60年代にアラブ社会主義の盟主であったエジプトが、今、EUやアメリカとのFTAに邁進。その背景を開発・貿易政策、内政、アラブ地域協力、EU・地中海連合協定から分析。
543	<b>アフリカ経済実証分析</b> 平野克己編	2005年	360p.	4200円	日本におけるアフリカ経済研究のフロンティア。経済学者とアフリカ学者の共同プロジェクトの成果で、地域研究の手法を踏まえつつ計量実証分析に挑んだ。
544	<b>ポスト・エドサ期のフィリピン</b> 川中 豪編	2005年	246p.	2940円	アジアにおける民主化のさきがけであったフィリピン。その民主化後の約20年はどう評価されるだろうか。民主主義の定着と自由主義的経済改革の相互関係を軸に読み解く。
545	<b>ラオス 一党支配体制下の市場経済化</b> 天川直子・山田紀彦編	2005年	264p.	3150円	「一党支配体制下の市場経済化」に挑戦するラオス。「2020年までの最貧国からの脱出」という目標は達成しうるのか。ラオスの課題とは何か。
546	<b>ミャンマー移行経済の変容</b> 市場と統制のはざま 藤田幸一編	2005年	341p.	4095円	市場経済への移行から17年、統制が色濃く残るなかでミャンマー経済はどう変わったのか。経済構造の実態と変容をマクロ・ミクロの両側面からえぐり出す、本格的実証研究。
547	<b>現代中国の政治変容</b> 構造的変化とアクターの多様化 佐々木智弘編	2005年	270p.	3150円	社会の多元化、体制の安定化という構造的変化が起きている中国。その政治過程におけるアクターの多様化を、政治、経済、外交の事例研究を通じ明らかにした。
548	<b>新興工業国の社会福祉</b> 最低生活保障と家族福祉 宇佐見耕一編	2005年	421p.	4830円	新興工業諸国等における社会福祉制度はどのような特色を有し、いかなる背景で形成されていたのか。特に対象を最低生活保障と家族の社会福祉に絞り分析を加える。
549	<b>中国・ASEAN経済関係の新展開</b> 相互投資とFTAの時代へ 大西康雄編	2006年	360p.	4200円	FTAの空白区とされてきた東アジアだが、中国とASEAN間の貿易・投資関係の深化を軸にFTA締結に向かっている。その現状を域内各国の視点から紹介、分析する。
550	<b>人間の安全保障の射程</b> アフリカにおける課題 望月克哉編	2006年	287p.	3465円	人間の安全保障の考え方にはいかなる可能性と限界があるのか。アフリカの事例を念頭に隣接概念との接点や乖離点、当面する諸課題について考察する。
551	<b>東アジアの挑戦</b> 経済統合・構造改革・制度構築 平塚大祐編	2006年	469p.	5250円	東アジアで「実質的統合」が進行していることを実証する。今後、FTAにより経済統合が進んだ場合、東アジア大の制度構築ができるかどうかを検討する。
552	<b>移行期ベトナムの産業変容</b> 地場企業主導による発展の諸相 藤田麻衣編	2006年	260p.	3150円	ドイモイ開始から20年を経て、多様な産業が勃興しつつあるベトナム。産業・産地の事例研究を通じて、地場企業に牽引された産業発展の過程と課題に迫る。
553	<b>後発ASEAN諸国の工業化</b> CLMV諸国の経験と展望 天川直子編	2006年	254p.	3045円	1990年代にASEANに加盟した4カ国（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム（CLMV諸国））の工業化の現状を解明し、展望した1冊。類書にない試み。
554	<b>アジアの二輪車産業</b> 地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム 佐藤百合・大原盛樹編	2006年	377p.	4515円	二輪車産業から、各国地場企業の能力形成の特色が浮かび上がる。7カ国での企業調査をもとに、二輪車産業という切り口でアジアの産業発展を捉え直す。